

## (6) 図書館教育

### 1. 目 標

図書に親しみ、読書を通して知識を広め、豊かな人間性を培う。

### 2. 努力点

- (1) 読書の楽しさが分かり、進んで本を読む子どもに育てる。
- (2) 本を大切にし、図書室では望ましい態度で利用できる子どもに育てる。
- (3) 図書室の整備・充実をはかり、本に親しみ読み浸れる環境づくりをする。

### 3. 実践計画

#### <読書指導>

- ・指導時間の割り当てをする。
- ・学年や目的に合った読書指導をする。
- ・読書感想文の指導をする。

#### <図書室利用の留意点>

- ・読書の時には、本をていねいに扱う。
- ・図書室では、静かに読書する。
- ・貸し出しの時は、図書貸し出しカードを利用し、決められた日（1週間以内）までに

返

却する。（一人1冊。長期の休みの時は、3冊まで）

#### <活動内容>

- ・児童図書の選定基準…児童の興味のあるものや教育活動に必要なもの、教育活動の関わりのあるものを選び、購入する。
- ・廃棄基準…20年以上経過したものや破損が激しいものを廃棄する。

#### <図書委員会の取り組み>

- ・読書感想文や読書感想画の公募に応募する。
- ・学級文庫として各学級に毎月本の貸し出しをする。
- ・毎週月・木曜日の昼休憩に低・高学年図書室を開放する。
- ・雨天時は、水曜日以外の昼休憩に低・高学年図書室を開放する。